

高機能自閉症スペクトラムのこどもの 言語・コミュニケーション指導 ～言語聴覚士・指導員などのための勉強会～

日時 2018年10月6日（土）・7日（日）全2日

場所 一般社団法人発達精神医学・心理学研究会 セミナールーム
(横浜市都筑区/横浜市営地下鉄「センター南」駅より徒歩5分)

- 「『高機能』のこどもたちは、ことばの発達は遅れていないようだけど、どうして言語・コミュニケーション指導が必要なの?」、「『高機能』向けの指導プログラムや教材がなかなか見つからない」、「日常生活やこれからの人生に役立つ指導・支援がしたいけれど、どんなことをすればいいの?」・・・そんな疑問や悩みをお持ちの方々のための、**明日からの実践に役立つ勉強会**です。
- 実際の事例の評価・指導場面のビデオをじっくりご覧いただき、評価・指導のポイントをわかりやすく解説します。教材や支援グッズの現物もお見せします。
- 診断概念や薬物療法の基礎知識など、指導・支援を行う上で理解しておくべき重要事項についても、児童精神科医師による講義で確認できます。

対象

言語聴覚士、言語通級指導教室教諭、臨床心理士、臨床発達心理士、児童指導員、特別支援学校/学級教師、通級指導教室教師など、自閉症スペクトラムの子どもの個別指導をしている専門職。 定員24名（申し込み先着順）

※お申し込みが少ない場合は中止することがあります。あらかじめご了承ください。

日程 ・ プログラム

【10月6日（土）】 ※受付は10時10分から

10:30～13:30

『診断概念・併存することの多い障害・薬物療法・支援の原則』（蜂矢）
質問タイム（20分程度）

※専門の医師に聞いてみたいと思っていたこと等、遠慮なくご質問ください。

13:30～14:30 昼食休憩

14:30～17:00 『言語・コミュニケーションの理解と評価』（飯塚）

【10月7日（日）】

9:30～12:00 『言語・コミュニケーションの指導と支援』（飯塚）

12:00～13:00 昼食休憩

13:00～16:00 『言語・コミュニケーションの指導と支援』

講師

飯塚 直美（言語聴覚士/よこはま発達相談室・よこはま発達クリニック）

※「障がい児心理学への招待」（サイエンス社）、「発達期言語コミュニケーション障害の新しい視点と介入理論」（医学書院）、「高機能自閉症・アスペルガー症候群入門」（中央法規出版）、「標準言語聴覚障害学：言語発達障害」（医学書院）、「ことばの障害の評価と指導」（大修館書店）、「自閉症スペクトル 親と専門家のためのガイドブック」（ウィング著/東京書籍）など

蜂矢 百合子（児童精神科医師/よこはま発達クリニック他）

※子ども・大人の発達障害診療ガイドブック年代別にみる症例と発達障害データ集（2017、編：内山登紀夫、宇野洋太、蜂矢百合子）「児童心理」子どもの怒り（2014）・自閉症スペクトラムの子どものコミュニケーション（2011）、「小児内科」クローズアップ発達障害：気になる症状・行動から診断への流れ～年齢別に考えるー3歳から就学年齢までの場合（2012）など

費用

27,000円（税込） ※賛助会員の方は2,000円割引（25,000円）となります

※賛助会員についてご興味がおありの方は、よこはま発達相談室HPをご参照ください。

開催場所

一般社団法人発達精神医学・心理学研究会 セミナールーム

〒224-0032 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央24-3太光ビル6F

横浜市営地下鉄「センター南」駅より徒歩5分

※よこはま発達相談室と同じビルです。アクセスは相談室HPでご確認ください。

お申し込み方法



よこはま発達相談室ホームページ（<http://www.ydc-r.com>）の「セミナー」→「専門家向け」でお申し込みやキャンセルに関する詳細をご確認のうえ、ホームページ内のお申し込みフォームまたは左のURLコードよりお申し込みとお支払い手続き（銀行振込）をお願いいたします。

お問い合わせ先

一般社団法人 発達精神医学・心理学研究会 セミナールーム

Email：seminar@ypdc.net TEL：045-942-1160

※セミナーに関するお問い合わせは、できるだけメールでお願いいたします。

セミナー当日の連絡先 **070 6652 1510**